

「STUDY GUIDE 2016」
変更部分について

※ 「STUDY GUIDE」は入学年次のみ配布のため、記載内容に修正があった部分のみ、この冊子にまとめて掲載しています。

【本冊子について】

◎本冊子では、2016年度入学の学生に対して、すでに配布されている『STUDY GUIDE2016』に記載されている事項について、修正があった部分をまとめたものです。

◎本冊子は『STUDY GUIDE』同様に重要なものですので、必ず内容を確認し、必要な部分については『STUDY GUIDE』とともに保存しておいてください。

【注意事項】

※この冊子は主に「授業」「資格取得」に関する変更を掲載しています。
なお、「資格・検定」の変更部分については、この冊子には掲載されていないので、最新版の『STUDY GUIDE』を大学HPより参照してください。
また、その他の項目についても同様に最新版の『STUDY GUIDE』を参照してください。

※『STUDY GUIDE』に記載されている内容、およびこの冊子に記載されている変更点は、履修登録や資格取得、卒業に関わる大変重要なものですので、漏れなく確認してください。

2023 年度より変更があった部分

規程等

「国際教養学部規程」

追手門学院大学 国際教養学部規程 一部改正
(2016年度入学生適用)

新

(1) アジア学科 開講科目表(2016年度入学生用)

履修区分	授業科目	単位			配当年次				履修に関する注意事項	教職※	要件
		必修	選択必修	選択	1	2	3	4			
必修	講義	アジア論1	2			○	○	○	「アジア論1」を修得した場合、「アジアの中の日本1」を履修することはできない。	16単位	
		アジアの中の日本1	2			○	○	○			
		アジア論2	2			○	○	○	「アジア論2」を修得した場合、「アジアの中の日本2」を履修することはできない。		
		アジアの中の日本2	2			○	○	○			
	演習	基礎演習1	2			○	○	○	「基礎演習1」又は「Seminar1」を修得した場合は、「文献講読」を履修することはできない。		
		Seminar 1	2			○	○	○			
		文献講読	2					○			
		基礎演習2	2			○	○	○	「基礎演習2」又は「Seminar2」を修得した場合、「専門演習1」を履修することはできない。		
		Seminar 2	2			○	○	○			
		専門演習1	2					○			
		応用演習1	2				○	○	「応用演習1」を修得した場合、「Seminar3」を履修することはできない。		
		Seminar 3	2				○	○			
		応用演習2	2				○	○	「応用演習2」を修得した場合、「Seminar4」を履修することはできない。		
		Seminar 4	2				○	○			
		卒業演習1	2					○	「卒業演習1」を修得した場合、「Seminar5」を履修することはできない。		
		Seminar 5	2					○			
		卒業演習2	2					○	「卒業演習2」を修得した場合、「Seminar6」を履修することはできない。		
		Seminar 6	2					○			
専修中国語群	専修中国語初級講読1	2			○	○	○	専修中国語群もしくは専修英語群のいずれかを選択し、16単位以上修得すること。ただし、外国人留学生及び帰国生徒のうち指定された者については学科の指定する専修外国語群から16単位以上修得しなければならない。 専修中国語初級講読1と専修中国語初級講読3、または専修中国語初級講読2と専修中国語初級講読4は、それぞれ必ずセットとして、なおかつ同じクラスで履修すること。			
	専修中国語初級講読2	2			○	○	○				
	専修中国語初級講読3	2			○	○	○				
	専修中国語初級講読4	2			○	○	○				
	専修中国語初級会話1	2			○	○	○				
	専修中国語初級会話2	2			○	○	○				
	専修中国語中級講読1	2			○	○	○				
	専修中国語中級講読2	2			○	○	○				
	専修中国語中級作文1	2			○	○	○				
	専修中国語中級作文2	2			○	○	○				
	専修中国語中級会話1	2			○	○	○				
	専修中国語中級会話2	2			○	○	○				
	専修総合中国語1	2			○	○					
	専修総合中国語2	2			○	○					
	専修中国語上級会話1	2			○	○					
	専修中国語上級会話2	2			○	○					
	中国語現地演習	4			○	○	○		中国語現地演習と中国語文化演習は必ずセットで履修すること。		
	中国語文化演習	4			○	○	○				
	専修中国語初級1	2					○		専修中国語群の要件を満たしていない者は、当該要件を満たすように、開講されている科目に加えて「専修中国語初級1」「専修中国語初級2」「専修中国語初級3」「世界の言語と文化1(中国語)」「中国から見た日本」から履修すること。		
	専修中国語初級2	2					○				
専修中国語初級3	2					○					
世界の言語と文化1(中国語)	2					○					
中国から見た日本	2					○					

履修区分	授業科目	単位			配当年次				履修に関する注意事項	教職※	要件
		必修	選択必修	選択	1	2	3	4			
選択必修A	英語リーディング1		2		○	○	○	○	「英語リーディング1」を修得した場合、「Reading 1 (EAP)」を履修することはできない。		
	Reading 1 (EAP)		2			○	○	○			
	英語リーディング2		2		○	○	○	○	「英語リーディング2」を修得した場合、「Reading 2 (EAP)」を履修することはできない。		
	Reading 2 (EAP)		2			○	○	○			
	英語ライティング1		2		○	○	○	○	「英語ライティング1」を修得した場合、「Writing 1 (EAP)」を履修することはできない。		
	Writing 1 (EAP)		2			○	○	○			
	英語ライティング2		2		○	○	○	○	「英語ライティング2」を修得した場合、「Writing 2 (EAP)」を履修することはできない。		
	Writing 2 (EAP)		2			○	○	○			
	英語発音クリニック		2		○	○	○	○	「英語発音クリニック」を修得した場合、「Speech and Presentation(EAP)」を履修することはできない。		
	Speech and Presentation(EAP)		2					○			
	英語リーディング3		2			○	○	○	「英語リーディング3」を修得した場合、「グローバルコミュニケーションESP1 (Academic reading)」を履修することはできない。		
	グローバルコミュニケーションESP1(Academic reading)		2					○			
	英語リーディング4		2			○	○	○	「英語リーディング4」を修得した場合、「グローバルコミュニケーションESP4 (Academic speaking)」を履修することはできない。		
	グローバルコミュニケーションESP4(Academic speaking)		2					○			
	英語ライティング3		2			○	○	○	「英語ライティング3」を修得した場合、「グローバルコミュニケーションESP3 (Academic listening)」を履修することはできない。		
	グローバルコミュニケーションESP3(Academic listening)		2					○			
	英語ライティング4		2			○	○	○	「英語ライティング4」を修得した場合、「グローバルコミュニケーションESP2 (Academic writing)」を履修することはできない。		
	グローバルコミュニケーションESP2(Academic writing)		2					○			
	英語コミュニケーション1		2			○	○	○	「英語コミュニケーション1」を修得した場合、「Critical Thinking Workshop」を履修することはできない。		
	Critical Thinking Workshop		2					○			
英語コミュニケーション2		2			○	○	○	「英語コミュニケーション2」を修得した場合、「自律学習法演習1」を履修することはできない。			
自律学習法演習1		2					○				
英語プレゼンテーション1		2				○	○	「英語プレゼンテーション1」を修得した場合、「Discussion and Debate」を履修することはできない。			
Discussion and Debate		2					○				
英語プレゼンテーション2		2				○	○	「英語プレゼンテーション2」を修得した場合、「Problem Solving Workshop」を履修することはできない。			
Problem Solving Workshop		2					○				
カナダ現地演習		4			○	○	○			カナダ現地演習とカナダ文化演習は必ずセットで履修すること。	
カナダ文化演習		4			○	○	○				
専修英語群	論文 卒業論文		6					○			
	フィールドワーク論		2		○	○	○	○			
	東洋史概説1		2			○	○	○			科
	東洋史概説2		2			○	○	○			科
	西洋史概説1		2			○	○	○			科
	西洋史概説2		2			○	○	○			科
	日本史概説1		2			○	○	○			科
	日本史概説2		2			○	○	○			科
	日本古代史		2					○			
	日本中世史		2					○			
	日本近世史		2					○			
	日本近現代史		2					○			
	日本文化遺産論		2					○			
	考古学概説1		2			○	○	○			
	考古学概説2		2			○	○	○			
	人文地理学概説1		2			○	○	○			科
	人文地理学概説2		2			○	○	○			科
	自然地理学概説1		2			○	○	○			科
	自然地理学概説2		2			○	○	○			科
	地誌学1		2			○	○	○			科
	地誌学2		2			○	○	○			科
	アジア研究入門1		2			○	○	○			科
	アジア研究入門2		2			○	○	○			科
	東南アジアの社会1		2			○	○	○			
	東南アジアの社会2		2			○	○	○			
	南・西南アジアの社会1		2			○	○	○			科
	南・西南アジアの社会2		2			○	○	○			
インドの思想と宗教1		2			○	○	○			科	

履修区分	授業科目	単位			配当年次				履修に関する注意事項	教職※	要件
		必修	選択必修	選択	1	2	3	4			
学 科 目	インドの思想と宗教2		2			○	○	○		科	24単位以上
	日本の宗教と思想		2			○	○	○			
	近現代の中国		2			○	○	○			
	現代中国の文芸1		2			○	○	○		科	
	現代中国の文芸2		2			○	○	○		科	
	漢文学		2			○	○	○	「漢文学」または「漢文学1」を修得した場合は、「日本文学4(漢文1)」を履修することはできない。「漢文学」または「漢文学2」を修得した場合は、「日本文学5(漢文2)」を履修することはできない。	科	
	漢文学1		2					○		科	
	日本文学4(漢文1)		2					○		科	
	漢文学2		2					○		科	
	日本文学5(漢文2)		2					○		科	
	日本文学史1		2			○	○	○	「日本文学史1」を修得した場合は、「日本文学史1(古典)」を履修することはできない。	科	
	日本文学史1(古典)		2					○		科	
	日本文学史2		2			○	○	○	「日本文学史2」を修得した場合は、「日本文学史2(近現代)」を履修することはできない。	科	
	日本文学史2(近現代)		2					○		科	
	日本文学概説1		2			○	○	○	「日本文学概説1」を修得した場合は、「日本文学概説1」を履修することはできない。	科	
	日本文学概説1		2					○		科	
	日本文学概説2		2			○	○	○	「日本文学概説2」を修得した場合は、「日本文学概説2」を履修することはできない。	科	
	日本文学概説2		2					○		科	
	中国の思想1		2				○	○		科	
	中国の思想2		2				○	○		科	
	西南アジアの歴史1		2				○	○		科	
	西南アジアの歴史2		2				○	○		科	
	中国の文学1		2				○	○		科	
	中国の文学2		2				○	○		科	
	日本の芸能と文学1		2				○	○	「日本の芸能と文学1」を修得した場合は、「日本の芸能と文学」を履修することはできない。	科	
	日本の芸能と文学		2					○			
	日本の芸能と文学2		2				○	○		科	
	日本文学1(古典)		2					○			
	日本文学2(近現代)		2					○			
	大阪の文学		2			○	○	○			
	大阪文化史演習		2				○	○			
	海外の日本文学研究		2				○	○			
	越境する日本文学		2			○	○	○			
	同時代文学を読む		2			○	○	○			
	幕末史		2			○	○	○			
	比較社会史1		2				○	○		科	
比較社会史2		2				○	○		科		
現代アジアの諸問題1		2				○	○				
現代アジアの諸問題2		2				○	○				
アジア・オーストラリア関係論1		2			○	○	○				
アジア・オーストラリア関係論2		2			○	○	○				
国際コミュニケーション論		4			○	○	○		大学が認めた留学生専用科目		
国際事情		4			○	○	○				

履修区分	授業科目	単位			配当年次				履修に関する注意事項	教職※	要件	
		必修	選択必修	選択	1	2	3	4				
講義 選択必修C	アジアフィールドワーク1		4			○	○	○		科	6単位以上 アジアフィールドワーク とアジア社会演習は、 必ず同一地域のもの (科目番号の同じもの) をセットで履修すること。	
	アジア社会演習1		4			○	○	○				
	アジアフィールドワーク2		4			○	○	○				
	アジア社会演習2		4			○	○	○				
	アジアフィールドワーク3		4			○	○	○				
	アジア社会演習3		4			○	○	○				
	アジアフィールドワーク4		4			○	○	○				
	アジア社会演習4		4			○	○	○				
	国際特別演習		4			○	○	○				科
	国際表現演習		4			○	○	○				
	日本語のための古典1		2			○	○	○	○	科		
	日本語のための古典2		2			○	○	○	○	科		
	日本語学1		2			○	○	○	○	科		
	日本語学概説1		2						○	科		「日本語学1」または「日本語学概説1」を修得した場合は、「日本語学概論1」を履修することはできない。
	日本語学概論1		2						○			
	日本語学2		2			○	○	○	○	科		「日本語学2」または「日本語学概説2」を修得した場合は、「日本語学概論2」を履修することはできない。
	日本語学概説2		2						○			
	日本語学概論2		2						○	科		
	南・西南アジア諸語の世界1		2				○	○	○			
	南・西南アジア諸語の世界2		2				○	○	○			
	東南アジア諸語の世界1		2				○	○	○			
	東南アジア諸語の世界2		2				○	○	○	科		「東南アジアの諸語の世界2」を修得した場合、「世界の諸言語と文化4(アジア諸語)」を履修することはできない。
	世界の言語と文化4(アジア諸語)		2						○			
	韓国語・朝鮮語の世界		2				○	○	○			
	世界の言語と文化2(韓国語)		2						○			
	国語学1		2				○	○	○	科		「国語学1」または「国語学1(音声言語)」を修得した場合は、「日本語学1(音声・音韻)」を履修することはできない。
	国語学1(音声言語)		2						○			
	日本語学1(音声・音韻)		2						○			
	国語学2		2				○	○	○	科		「国語学2」または「国語学2(音声言語)」を修得した場合は、「日本語学2(文法)」を履修することはできない。
	国語学2(文章表現)		2						○			
	日本語学2(文法)		2						○			
	応用日本語1		2				○	○	○	科		
応用日本語2		2				○	○	○	科			
国語学史		2					○	○	科	「国語学史」を修得した場合は、「日本語史」を履修することはできない。		
日本語史		2						○				
日本語教育演習1		2					○	○				
日本語教育演習2		2					○	○				
アジア英語1		2					○	○				
アジア英語2		2					○	○				
韓国から見た日本		2				○	○	○				
イスラーム世界と日本		2					○	○				
実習	日本語教育実習1		1					○				
	日本語教育実習2		1					○				

履修区分	授業科目	単位			配当年次				履修に関する注意事項	教職※	要件
		必修	選択必修	選択	1	2	3	4			
選択 講義	イギリス文化講義			2		○	○	○			
	アメリカ文化講義			2		○	○	○			
	イギリス史			2		○	○	○			
	アメリカ史			2		○	○	○			
	英文学概論1			2		○	○	○	「英文学概論1」を修得した場合は、「英文学概論」を履修することはできない。		
	英文学概論			2				○			
	英文学概論2			2		○	○	○			
	米文学概論1			2		○	○	○	「米文学概論1」を修得した場合は、「米文学概論」を履修することはできない。		
	米文学概論			2				○			
	米文学概論2			2		○	○	○			
	英語学概論1			2		○	○	○			
	英語学概論2			2		○	○	○			
	英語学講義1			2		○	○	○			
	英語学講義2			2		○	○	○			
	英語音声学1			2		○	○	○	「英語音声学1」を修得した場合は、「英語学概説1」を履修することはできない。		
	英語学概説1			2				○			
	英語音声学2			2		○	○	○	「英語音声学2」を修得した場合は、「英語学概説2」を履修することはできない。		
	英語学概説2			2				○			
	英語コミュニケーション論1			2		○	○	○			
	英語コミュニケーション論2			2		○	○	○			
	情報科学各論1			2		○	○	○			
	情報科学各論2			2		○	○	○			
	言語情報処理概論1			2		○	○	○			
	言語情報処理概論2			2		○	○	○			
	コンピュータと英語研究			2		○	○	○	「コンピュータと英語研究」を修得した場合、「ICTと英語研究」を履修することはできない。		
	ICTと英語研究			2		○	○	○			
	コンピュータと英語教育			2		○	○	○	「コンピュータと英語教育」を修得した場合、「ICTと英語教育」を履修することはできない。		
	ICTと英語教育			2		○	○	○			
	異文化間コミュニケーション論1			2		○	○	○			
	異文化間コミュニケーション論2			2		○	○	○			
	日欧比較論1			2		○	○	○			
	日欧比較論2			2		○	○	○			
	美学美術史1			2		○	○	○			
	美学美術史2			2		○	○	○			
	美学概論			2				○			
	日本美術史概論			2				○			
	文化人類学			2			○	○			
	経済原論			4		○	○	○			科
	アジア経済論1			2		○	○	○	「アジア経済論1」及び「アジア経済論2」を修得した場合、「アジア経済論」を履修することはできない。		
	アジア経済論2			2		○	○	○			
	アジア経済論			2		○	○	○			
	オーストラリア経済論			4		○	○	○	「オーストラリア経済論」を修得した場合、「オーストラリア経済論1」ならびに「オーストラリア経済論2」を履修することはできない。		
オーストラリア経済論1			2		○	○	○				
オーストラリア経済論2			2		○	○	○				
オーストラリア産業論1			2		○	○	○				
オーストラリア産業論2			2		○	○	○				
韓国の文化と社会1			2		○	○	○				
韓国の文化と社会2			2		○	○	○				
現代韓国事情			2		○	○	○				
社会学概論1			2		○	○	○			科	
社会学概論2			2		○	○	○			科	
哲学概論1			2		○	○	○			科	
哲学概論2			2		○	○	○			科	
日本経済史1			2			○	○	「日本経済史1」及び「日本経済史2」を修得した場合、「日本経済史」を履修することはできない。			
日本経済史2			2			○	○				
日本経済史			2		○	○	○				

履修区分	授業科目	単位			配当年次				履修に関する注意事項	教職※	要件
		必修	選択必修	選択	1	2	3	4			
	外国経済史1			2			○	○	「外国経済史1」及び「外国経済史2」を修得した場合、「外国経済史」を履修することはできない。		
	外国経済史2			2			○	○			
	外国経済史			2		○	○	○			
	経済地理1			2			○	○			
	経済地理2			2			○	○			
	中国語科教育研究1			2			○	○		職	
	中国語科教育研究2			2			○	○		職	
	国語科教育研究1			2			○	○		職	
	国語科教育研究2			2			○	○		職	
	教職ゼミ I			2		○	○	○			
	教職ゼミ II			2			○	○			
自由	講義	書道1			2		○	○	○		科
		書道2			2		○	○	○		科

教職課程に関する規程第3条第4項第8号に定める科目